

1. 開催期日及び会場・種目

(1) 平成29年10月7日(土) 午前9時より
男子ダブルス、女子ダブルス、混合ダブルス
守山スポーツセンター (Tel052-792-7066)

平成29年10月8日(日) 午前9時より
一般男子シングルス、一般女子シングルス
守山スポーツセンター

(2) 平成29年9月23日(土) 午前9時より
ジュニア男女シングルス
豊川市総合体育館 (Tel0533-86-5175)

2. 参加資格

- (イ) 参加者は平成29年4月1日から引き続き居住又は勤務、あるいは在学中の者で卓球協会加盟登録員あること。
- (ロ) ジュニア男女は、平成12年4月2日以降に生まれた者であること。
(高校2年生以下)
- (ハ) 一般の部は、ジュニア・カデット・ホープスに出場した者も出場できる。
- (ニ) ジュニアの部は、カデット・ホープスに出場した者も、出場できる。
- (ホ) 同一人の同一種目について予選会出場は一ヶ所限りとする。
- (ヘ) 男女シングルスには外国籍選手は出場できない。
男女シングルス以外の種目についての外国籍選手の出場については県卓に参加資格を確認すること。
- (ト) 愛知県の高校を卒業し、他県の大学から日本学生卓球連盟に加盟登録している学生で、愛知県から出場を希望する者は、所定の申請用紙に大学所在県の卓球協会(連盟)の承認印をもらったものを、予選会申込書と共に愛知県卓球協会に提出のこと。
愛知県卓球協会は直ちに内容を検討し、承認した場合は大学所在卓球協会(連盟)に申請用紙をFAXする。選手が本大会に出場決定した場合のみ、日本卓球協会事務局へ参加申込書と一緒に提出する。
承認しない場合は本人に連絡する。
- (チ) 本大会に出場する選手は、添付資料に定められた所定の段位を、本大会前に取得すること。

3. 使用ルール

現行の日本卓球ルールに準ずる。
タイムアウト制は採用しない。
ダブルスペアはユニフォーム(上)を揃えること。下(シューズ・スカート)は同系色で可。

4. ランキング選手の取扱い

- (イ) 平成28年度全日本選手権男女シングルス・男女ダブルス各16位、混合ダブルス8位までは、自己の保持する種目に限り、予選会を経ずに参加できる。ジュニアランク保持者は、男女各8位まで高校2年生以下はジュニアと一般に、3年生は一般に予選会を経ずに参加できる。
- (ロ) 平成29年度全日本社会人選手権大会の男女シングルス8位、ダブルス4位のランキング保持者は予選会を経ずに参加できる。
- (ハ) 平成28年度全日本カデットランク保持者は、14才以下男女シングルス各8位まではジュニアに予選会を経ずに参加できる。13才以下男女シングルのランキング保持者は、この大会のジュニアへの推薦はない。
- (ニ) 平成29年度全日本大学総合(個人)の男女シングルス各8名、ダブルス各4組は、予選会を経ず参加できる。
- (ホ) 平成29年度インターハイランク者のうち高校3年生は男女シングルスベスト8位までが一般の部へ、高校1・2年生は男女シングルスベスト32位まで(但し16名まで)がジュニアの部へ予選会を経ず参加できる。また、男女ダブルス4組までは予選会を経ずに参加できる。
- (ヘ) 平成29年度全国中学校の男女各シングルスベスト8位は、ジュニアに予選会を経ずに参加できる。

5. 使用球 40mm+ プラスチック (TSP・バタフライ・ニッタク)
 ジュニア男女シングルスはTSP。但し、本大会使用球が指定された場合は指定球となる場合もある。
 一般男女シングルス・ダブルス、混合ダブルスは未定。
 理由)平成28年度から入札し、使用球を一球としているが、現在未定の為、今後、変更になる可能性があるので、決定次第報告します。
6. 参加料 一般 1名 1,000円
 ジュニア 1名 600円
 ダブルス 1組 1,500円
 ※他県の大学生は、参加料とともに県卓登録料4,000円も一緒に納入のこと。
7. 選抜人員 一般男女シングルス 各10名 ジュニア男女 各8名
 男女・混合ダブルス 各5組
8. 申し込み方法及び締切
 一般男女シングルス・ダブルス 平成29年9月 7日(木)
 ジュニア男女シングルス 平成29年8月23日(水)
 いずれも別紙の申し込み書を使用し、現金書留にて必着のこと。
- 〒464-8540 名古屋市千種区若水3-2-12愛工大名電高校内
 愛知県卓球協会 宛 (Tel.052-722-3355)
9. 全日本選手権大会日程
 平成30年1月15日(月)～21日(日)
 東京体育館 (Tel.03-5474-2111 FAX 03-5474-0145)
10. その他 (イ)本大会中の傷害事故に対しては、応急処置だけで以後責任は負わない。
 (ロ)出場選手は平成29年度日卓協指定のゼッケン着用のこと。
 (ハ)ジュニア男女については、参加人数により、3ゲームマッチで行う場合がある。
 (ニ)やむを得ない事情で本大会を棄権する場合は、日本卓球協会へ届出が必要のため、わかり次第、遅くとも本大会の3日前までに、巻末の「棄権届け」を愛知県卓球協会あて送付して下さい。
 (緊急の場合は、FAXと郵送の両方で連絡して下さい。)
 前日以降の場合は、本大会会場へFAXすると共に、原紙を愛知県卓球協会へ送付して下さい。
 無断棄権の場合は、以後の県外大会への派遣を禁止することがあります。

本申込書の個人情報(氏名・所属)を①上位入賞者の新聞発表②「卓球愛知」(記録集)等に記載することに同意して下さい。
 万一、同意されない方は申込用紙氏名記載欄に×印を記入して下さい。その場合、「A(所属名)」と表示されます。

注1) 段級制規定要約

段位取得について(平成4年3月の理事会・評議員会で承認された等級制(現段級制)規程改正に基づく)

- ①全日本社会人卓球選手権大会②全日本卓球選手権大会(マスターズの部)
- ③全日本卓球選手権大会(一般・ジュニアの部)④全日本卓球選手権大会(団体の部)
- ⑤全日本実業団卓球選手権大会

上記5大会に出場する者は、規程に基づく下記の段位を必ず取得していなければならない。この規程を無視した者は、出場が取り消される場合がある。ただし、全日本卓球選手権大会(マスターズの部)の70才以上の種目については、下記の規程によらず、有段者であることを条件として、その段位を問わないものとする。

段位取得規程要約(平成元年度以降)

- (ア) 初出場者 初段
- (イ) 同一大会3回目出場者 2段
- (ウ) 同一大会5回目出場者 3段
- (エ) 上記①及び③大会(一般)単または複ベスト16入経験者 4段
- (オ) 上記①及び③大会(一般)単または複ベスト4入経験者 5段
- (カ) 上記①及び③大会(一般)単または複の優勝者 6段

